



2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月3日

上場会社名 アルヒ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7198 URL <https://www.aruhi-group.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役会長兼社長CEO兼COO （氏名）浜田 宏
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員CFO （氏名）松本 康子 TEL 03-6229-0777
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,484	1.9	2,000	△8.8	1,372	△8.8	1,372	△8.8	1,372	△8.8
2020年3月期第1四半期	6,364	11.1	2,193	29.1	1,505	27.8	1,505	27.8	1,505	27.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	38.99	38.40
2020年3月期第1四半期	42.83	41.86

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	134,124	27,130	27,130	20.2
2020年3月期	132,585	26,634	26,634	20.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	25.00	-	26.00	51.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	25.00	-	26.00	51.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	1.5	6,660	△9.0	4,540	△8.7	4,540	△8.7	129.16

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 基本的1株当たり当期利益の予想値につきましては、2020年3月期の期中平均株式数を使用して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期1Q	36,080,600株	2020年3月期	36,080,600株
2021年3月期1Q	871,091株	2020年3月期	886,891株
2021年3月期1Q	35,203,147株	2020年3月期1Q	35,151,476株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	1
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	3
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	4
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	5
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う自粛要請・緊急事態宣言によって厳しい状況にあり、景気は緊急事態宣言の解除に伴い、下げ止まりつつあるものの、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましても、緊急事態宣言中は新設住宅着工戸数並びに首都圏の中古マンション・中古戸建住宅の成約件数が前年同期比マイナスと弱く厳しい状況でしたが、緊急事態宣言解除に伴い市場は穏やかに回復しております。昨今の住生活に関する関心の高まりもあり、市場の先行きについては、このまま安定的に推移していくことが期待されるものの、新型コロナウイルス感染拡大収束の見通しが立たず、不透明な状況は続いております。

このような状況のもと、当社グループは、緊急事態宣言が出されていた4～5月においても、在宅勤務や時差出勤をいち早く取り入れ、出勤人数を制限するなどの感染拡大への配慮をしながら、フランチャイズ店舗を含む全国の各店舗での営業を継続し、また事務オペレーションの稼働状況も新型コロナウイルス感染拡大前と変わらず維持しておりました。その結果、当第1四半期連結累計期間では当社グループの新規融資実行件数は前年同期比2.0%減少と、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を一時的に受けたものの、その影響を最小限にすることができ、緊急事態宣言の解除に伴い、6月の新規融資実行件数は前年並みに回復しております。

営業収益については、融資実行業務において、オリジネーション・フィー売上が1.5%増加となりました。また、ファイナンス業務は前年同期比8.4%減少となりましたが、過去に融資実行を行った住宅ローンに係るストック型収益である保険関連収益及び債権管理回収業務では、それぞれ39.5%、18.1%増加するなど好調な推移となり、当第1四半期連結累計期間の営業収益は6,484百万円（前年同期比1.9%増）となりました。一方、前年度における人員増加やテクノロジー活用のための投資など、中長期成長に向けた戦略的な費用が増加したため、税引前利益は前年同期比8.8%減少し、2,000百万円となりました。四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,372百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

なお、当社グループは住宅ローン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は134,124百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,539百万円増加いたしました。これは主に現金及び現金同等物及びその他の金融資産がそれぞれ4,908百万円、1,061百万円増加したこと、営業貸付金が季節要因により4,019百万円減少したことなどによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は106,993百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,042百万円増加いたしました。これは主に預り金及び未払法人所得税がそれぞれ1,232百万円、1,039百万円減少したこと、借入債務が3,098百万円増加したことなどによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は27,130百万円となり、前連結会計年度末に比べ496百万円増加いたしました。これは主に四半期利益を1,372百万円計上した一方、剰余金の配当による支出915百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、緊急事態宣言解除を受け、経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、現時点において入手可能な情報をもとに算定いたしました。

詳細につきましては、本日（2020年8月3日）公表いたしました「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
現金及び現金同等物	14,811	19,720
売上債権	671	663
営業貸付金	66,098	62,078
預け金	149	148
未収入金	159	50
その他の金融資産	20,318	21,379
その他の資産	515	455
有形固定資産	1,025	932
のれん	24,464	24,464
無形資産	3,952	3,812
繰延税金資産	418	418
資産合計	132,585	134,124
負債		
預り金	10,378	9,146
リース負債	1,198	1,038
借入債務	59,166	62,265
引当金	157	156
未払法人所得税	1,694	655
その他の金融負債	31,167	31,842
その他の負債	2,186	1,889
負債合計	105,950	106,993
資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	9,590	9,599
自己株式	△1,685	△1,655
利益剰余金	15,257	15,715
親会社の所有者に帰属する持分	26,634	27,130
資本合計	26,634	27,130
負債・資本合計	132,585	134,124

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	6,364	6,484
営業費用		
金融費用	△613	△736
販売費及び一般管理費	△3,443	△3,642
その他の費用	△0	△13
営業費用合計	△4,057	△4,392
その他の収益・費用		
その他の収益	1	4
その他の費用	△114	△96
その他の収益・費用合計	△112	△92
税引前利益	2,193	2,000
法人所得税費用	△688	△627
四半期利益	1,505	1,372
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,505	1,372
四半期利益	1,505	1,372
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的(円)	42.83	38.99
希薄化後(円)	41.86	38.40

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	1,505	1,372
四半期包括利益	1,505	1,372
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,505	1,372
四半期包括利益	1,505	1,372

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計	
2019年4月1日残高	3,471	9,908	△1,469	11,942	23,853	23,853
四半期利益	—	—	—	1,505	1,505	1,505
四半期包括利益合計	—	—	—	1,505	1,505	1,505
自己株式の取得	—	△1	△799	—	△801	△801
自己株式の処分	—	△187	254	—	66	66
配当金	—	—	—	△777	△777	△777
新株予約権	—	25	—	—	25	25
所有者との取引額合計	—	△163	△545	△777	△1,485	△1,485
2019年6月30日残高	3,471	9,745	△2,014	12,670	23,872	23,872

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	合計	
2020年4月1日残高	3,471	9,590	△1,685	15,257	26,634	26,634
四半期利益	—	—	—	1,372	1,372	1,372
四半期包括利益合計	—	—	—	1,372	1,372	1,372
自己株式の処分	—	△20	30	—	9	9
配当金	—	—	—	△915	△915	△915
新株予約権	—	29	—	—	29	29
所有者との取引額合計	—	8	30	△915	△876	△876
2020年6月30日残高	3,471	9,599	△1,655	15,715	27,130	27,130

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	2,193	2,000
減価償却費及び償却費	243	277
回収サービス資産等償却費	87	88
受取利息	△94	△82
FVTPLの金融商品から生じる利得又は損失(△は利得)	△346	△630
支払利息	175	175
貸付債権流動化関連収益	△1,379	△925
売上債権の増減額(△は増加)	26	8
営業貸付金の増減額(△は増加)	15,281	5,235
預け金の増減額(△は増加)	0	0
未収入金の増減額(△は増加)	△24	114
その他の金融資産の増減額(△は増加)	△380	△136
その他の資産の増減額(△は増加)	39	54
預り金の増減額(△は減少)	△2,639	△1,232
引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
その他の金融負債の増減額(△は減少)	△156	△243
その他の負債の増減額(△は減少)	△285	△297
その他	△131	60
小計	12,611	4,467
利息の受取額	408	495
利息の支払額	△54	△60
法人所得税の支払額	△1,063	△1,666
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,902	3,236
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形資産の取得による支出	△220	△229
その他	△17	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238	△275
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△801	—
ストック・オプション行使による収入	66	9
短期借入金の純増減額(△は減少)	△14,700	2,200
流動化に伴う借入債務の増減額(△は減少)	△177	△172
長期借入による収入	—	1,000
リース負債の返済による支出	△206	△186
配当金の支払額	△748	△903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,567	1,947
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,903	4,908
現金及び現金同等物の期首残高	13,479	14,811
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,576	19,720

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下に記載する会計方針の変更を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、以下の基準を採用しております。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	「重要性がある」の定義を修正
IAS第8号	会計方針、会計上の見積りの変更及び誤謬	
IFRS第3号	企業結合	企業結合に関する事業の定義を修正

上記の基準等の適用が要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの事業内容は、長期固定金利の「フラット35」をはじめ、変動金利や固定選択型住宅ローンの貸付、回収及びこれに付帯する各種保険の販売等であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、報告セグメントは単一となっております。

(2) サービスに関する情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
融資実行業務	3,193	3,242
債権管理回収業務	497	588
保険関連業務	328	457
ファイナンス業務	2,281	2,090
その他業務	63	105
営業収益合計	6,364	6,484